

第15回特別展

ニューヨーク・メトロポリタン美術館特別出品

西洋の風景展

ニューヨーク・メトロポリタン美術館は、ルーヴル美術館（フランス）、エルミタージュ美術館（ソ連）とならんで世界3大美術館に数えられている。世界のあらゆる国の絵画、彫刻、工芸品など約300万点をこえる膨大な収集品を誇り、人類の長い美術の歴史をばば広く見わたせるすぐれた美術館として有名である。

この展覧会は、そのコレクションの中から同館のスタッフによって厳選されたヨーロッパ、アメリカの風景画48点で構成され、17世紀から現代に至る西洋風景画の流れを鑑賞できるよう配慮、自然をとらえる画家の「眼」を通して、各国、各時代の自然観の変化を示せるようにした。

会期／昭和61年6月7日(土)～7月13日(日)

会場／特別展示室1、南蛮美術館

主催／神戸市、神戸市教育委員会、神戸市立博物館、朝日新聞社

後援／サンテレビジョン

協賛／福武書店、神戸・三宮センター街連合会

開館日数／32日

入館者数／35, 317人

出品件数／48点

メトロポリタン美術館

西洋の風景展



◆神戸市立博物館
KOBE CITY MUSEUM